

## 第13回検討会資料3より抜粋

### 次期医療計画の改定に係る対応において整理が必要と考えられる 事項について

地域医療構想は、医療計画の一部と位置付けられており、今後、策定が進められる第7次医療計画（平成30～35年度）において、これと整合性を図ったものとすることが求められる。

第7次医療計画の検討に当たっては、次の事項について整理することが必要と考えている。

#### 整理が必要と考えられる事項の例

##### ア 二次医療圏について

- ・ 5疾病5事業ごとの医療圏の設定について
- ・ 介護における圏域と二次医療圏の考え方について

##### イ 地域包括ケアシステムの構築に向けた介護との連携について

- ・ 地域包括ケアシステムの構築に向けた医療計画のあり方について
- ・ 在宅医療等の充実に向けた取組について
- ・ 介護保険事業（支援）計画との関係について

##### ウ 5疾病5事業について

- ・ 対象となる疾病や事業について
- ・ 各疾病・事業ごとの指標について

##### エ 基準病床数について

- ・ 基準病床数の考え方（算定式を含む）等について

##### オ 医療従事者の養成・確保について

##### カ 健康増進計画等他の計画との関係について